

			No	疾患名				No	疾患名		
全 数 把 握 の 対 象 疾 患	一 類	1	エボラ出血熱	全 数 把 握 の 対 象 疾 患	五 類	64	アメーバ赤痢	全 数 把 握 の 対 象 疾 患	64	アメーバ赤痢	
		2	クリミア・コンゴ出血熱			65	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）		65	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）	
		3	痘そう			66	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		66	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	
		4	南米出血熱			67	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)		67	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	
		5	ペスト			68	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）		68	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）	
		6	マールブルグ病			69	クリプトスポリジウム症		69	クリプトスポリジウム症	
		7	ラッサ熱			70	クロイツフェルト・ヤコブ病		70	クロイツフェルト・ヤコブ病	
	二 類	8	急性灰白髄炎			71	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		71	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	
		9	結核			72	後天性免疫不全症候群		72	後天性免疫不全症候群	
		10	ジフテリア			73	ジアルジア症		73	ジアルジア症	
		11	重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）			74	侵襲性インフルエンザ菌感染症		74	侵襲性インフルエンザ菌感染症	
		12	中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）			75	侵襲性髄膜炎菌感染症		75	侵襲性髄膜炎菌感染症	
		13	鳥インフルエンザ(H5N1)			76	侵襲性肺炎球菌感染症		76	侵襲性肺炎球菌感染症	
		14	鳥インフルエンザ(H7N9)			77	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）		77	水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	
	三 類	15	コレラ			78	先天性風しん症候群		78	先天性風しん症候群	
		16	細菌性赤痢			79	梅毒		79	梅毒	
		17	腸管出血性大腸菌感染症			80	播種性クリプトコックス症		80	播種性クリプトコックス症	
		18	腸チフス			81	破傷風		81	破傷風	
		19	パラチフス			82	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		82	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	四 類	20	E型肝炎			83	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		83	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	
		21	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）			84	百日咳		84	百日咳	
		22	A型肝炎			85	風しん		85	風しん	
		23	エキノコックス症			86	麻しん		86	麻しん	
		24	エムポックス			87	薬剤耐性アシネトバクター感染症		87	薬剤耐性アシネトバクター感染症	
		25	黄熱			◆定点把握の対象疾患					
		26	オウム病		五 類	88	RSウイルス感染症		88	RSウイルス感染症	
		27	オムスク出血熱			89	咽頭結膜熱		89	咽頭結膜熱	
		28	回帰熱			90	インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）		90	インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	
		29	キャサナル森林病			91	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		91	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	
		30	Q熱			92	感染性胃腸炎		92	感染性胃腸炎	
		31	狂犬病			93	急性呼吸器感染症(インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎(オウム病を除く。)、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎を除く。)		93	急性呼吸器感染症(インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎(オウム病を除く。)、新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎を除く。)	
		32	コクシジオイデス症			94	急性出血性結膜炎		94	急性出血性結膜炎	
		33	ジカウイルス感染症			95	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）		95	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	
		34	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。）			96	細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。）		96	細菌性髄膜炎（インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。）	
		35	腎症候性出血熱			97	新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)		97	新型コロナウイルス感染症(病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス(令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。))であるものに限る。)	
		36	西部ウマ脳炎			98	水痘		98	水痘	
		37	ダニ媒介脳炎			99	性器クラミジア感染症		99	性器クラミジア感染症	
		38	炭疽			100	性器ヘルペスウイルス感染症		100	性器ヘルペスウイルス感染症	
		39	チクングニア熱			101	尖圭コンジローマ		101	尖圭コンジローマ	
		40	つつが虫病			102	手足口病		102	手足口病	
		41	デング熱			103	伝染性紅斑		103	伝染性紅斑	
		42	東部ウマ脳炎			104	突発性発しん		104	突発性発しん	
		43	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く。）			105	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		105	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	
		44	ニパウイルス感染症			106	ヘルパンギーナ		106	ヘルパンギーナ	
		45	日本紅斑熱			107	マイコプラズマ肺炎		107	マイコプラズマ肺炎	
		46	日本脳炎			108	無菌性髄膜炎		108	無菌性髄膜炎	
		47	ハンタウイルス肺症候群			109	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		109	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
		48	Bウイルス病			110	薬剤耐性緑膿菌感染症		110	薬剤耐性緑膿菌感染症	
		49	鼻疽			111	流行性角結膜炎		111	流行性角結膜炎	
		50	ブルセラ症			112	流行性耳下腺炎		112	流行性耳下腺炎	
		51	ベネズエラウマ脳炎			113	淋菌感染症		113	淋菌感染症	
		52	ヘンドラウイルス感染症			◆新型インフルエンザ等感染症					
		53	発しんチフス		全 数 把 握	114	新型インフルエンザ		114	新型インフルエンザ	
		54	ポツリヌス症			115	再興型インフルエンザ		115	再興型インフルエンザ	
		55	マラリア			116	新型コロナウイルス感染症		116	新型コロナウイルス感染症	
		56	野兔病			117	再興型コロナウイルス感染症		117	再興型コロナウイルス感染症	
		57	ライム病			◆法第14条で定める疑似症					
		58	リッサウイルス感染症		疑 点 症 定	118	発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの。		118	発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの。	
		59	リフトバレー熱								
		60	類鼻疽								
		61	レジオネラ症								
		62	レプトスピラ症								
		63	ロッキー山紅斑熱								